

日本分子生物学会・第41回年会運営 についてのアンケート 集計結果

ポジション別:その他

回答者数:26名

質問1. 41回年會に参加されましたか

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 参加した	22	84.6%						
回答2 参加しなかった	4	15.4%						
合計	26							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問2. あなたのポジションは

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 学部学生	0	0.0%						
回答2 大学院生	0	0.0%						
回答3 ポスドク等非常勤研究者	0	0.0%						
回答4 企業研究者	0	0.0%						
回答5 大学・研究所等の常勤研究者	0	0.0%						
回答6 その他	26	100.0%						
合計	26							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問3. あなたの年齢は

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 19歳以下	0	0.0%						
回答2 20-24歳	0	0.0%						
回答3 25-29歳	2	7.7%						
回答4 30-34歳	1	3.8%						
回答5 35-39歳	4	15.4%						
回答6 40-44歳	3	11.5%						
回答7 45-49歳	3	11.5%						
回答8 50-54歳	2	7.7%						
回答9 55-59歳	1	3.8%						
回答10 60-64歳	2	7.7%						
回答11 65-69歳	4	15.4%						
回答12 70歳以上	4	15.4%						
回答13 回答しない	0	0.0%						
合計	26							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問4. 所属する学会についてお聞きます <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 日本分子生物学会	25	96.2%							
回答2 日本生態学会	0	0.0%							
回答3 日本生化学会	5	19.2%							
回答4 日本発生生物学会	1	3.8%							
回答5 日本細胞生物学会	1	3.8%							
回答6 日本生物物理学会	1	3.8%							
回答7 日本癌学会	3	11.5%							
回答8 日本神経科学学会	2	7.7%							
回答9 日本植物生理学会	1	3.8%							
回答10 日本免疫学会	0	0.0%							
回答11 日本遺伝学会	2	7.7%							
回答12 その他	9	34.6%							
合計	50								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問5. シンポジウムについて <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 テーマは適切である	19	73.1%							
回答2 テーマが偏っている	3	11.5%							
回答3 海外からのシンポジストの数は適切であった	3	11.5%							
回答4 海外からのシンポジストはもっと増やしたほうがよい	8	30.8%							
回答5 特になし	7	26.9%							
回答6 その他	3	11.5%							
合計	43								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問6. ワークショップについて <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	テーマ・セッション数・一般演題からの採用数ともに適切である	12	46.2%						
回答2	テーマ・セッション数・一般演題からの採用数ともによくない	2	7.7%						
回答3	ワークショップの時間(午前120分・午後90分)はちょうどよい長さだ	16	61.5%						
回答4	ワークショップの時間はもっと長い方がよい	0	0.0%						
回答5	ワークショップの時間はもっと短くてよい	1	3.8%						
回答6	特になし	5	19.2%						
回答7	その他	3	11.5%						
	合計	39							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問7. ディスカッサー制についてお聞きます <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	ディスカッサー制はよかった	6	23.1%						
回答2	ディスカッサー制はよくなかった	2	7.7%						
回答3	ディスカッサー制が導入されたことで活発な議論がなされたと思う	1	3.8%						
回答4	Late-breaking abstractsにもディスカッサーが付いたことはよかった	3	11.5%						
回答5	今後できるだけポスターセッションにディスカッサー制を取り入れてほしい	1	3.8%						
回答6	特になし	14	53.8%						
回答7	その他	4	15.4%						
	合計	31							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問8. 一般演題全般について <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 プログラム編成・日程振り分けはよかった	8	30.8%							
回答2 プログラム編成・日程振り分けに不満が残った	9	34.6%							
回答3 ポスターセッションの時間(2時間30分)はちょうどよい長さだ	10	38.5%							
回答4 ポスターセッションの時間はもっと長い方がよい	1	3.8%							
回答5 ポスターセッションの時間はもっと短くてよい	1	3.8%							
回答6 ポスターからワークショップに採択されるシステムはよかった	4	15.4%							
回答7 ポスターからワークショップに採択されるシステムに不満が残った	0	0.0%							
回答8 特になし	5	19.2%							
回答9 その他	6	23.1%							
合計	44								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問9. 年会会期中の各日のタイムテーブルについて <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 全体的にバランスがよかった	14	53.8%							
回答2 午前中に英語、午後に日本語の講演を集めたことはよかった	5	19.2%							
回答3 午前中に英語、午後に日本語の講演を集めたことに不満が残った	0	0.0%							
回答4 一般演題(ポスター発表)が午後一番の時間帯であることはよかった	6	23.1%							
回答5 一般演題(ポスター発表)が午後一番の時間帯であることに不満が残った	1	3.8%							
回答6 ワークショップの時間帯の配置(午前12分・午後90分)はよかった	6	23.1%							
回答7 ワークショップの時間帯の配置(午前12分・午後90分)に不満が残った	2	7.7%							
回答8 その他	5	19.2%							
合計	39								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問10. 年会の特別企画について、良かったと思うものにチェックしてください <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 佐藤優氏講演『科学に潜む宗教的思考の危うさ』	9	34.6%						
回答2 海外若手研究者招聘企画(旅費補助)	1	3.8%						
回答3 ランチタイムキャリアセミナー	4	15.4%						
回答4 特別企画全般について評価していない	1	3.8%						
回答5 特になし	13	50.0%						
回答6 その他	2	7.7%						
合計	30							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問11. 企業展示会・バイオテクノロジーセミナーについて <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 よかった	11	42.3%						
回答2 よくなかった	0	0.0%						
回答3 参加していない	6	23.1%						
回答4 特になし	8	30.8%						
回答5 要望・その他	2	7.7%						
合計	27							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問12. ITシステム(WEBシステム・アプリ)についてお聞きします <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 基本機能である「プログラム検索・要旨閲覧」は使いやすかった	11	42.3%						
回答2 基本機能である「プログラム検索・要旨閲覧」が使いにくかった	5	19.2%						
回答3 WEBシステムとアプリで「マイルスケジュール」が同期できて便利だった	5	19.2%						
回答4 「マイルスケジュール」が使いにくかった	1	3.8%						
回答5 「会場ナビ機能」が役に立った	1	3.8%						
回答6 「会場ナビ機能」は役に立たなかった	0	0.0%						
回答7 アプリについてはオフライン利用のみで十分であると思う	3	11.5%						
回答8 「SNS機能(参加者⇄発表者)」が役に立った	0	0.0%						
回答9 特になし	9	34.6%						
回答10 その他	3	11.5%						
合計	38							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問13. ITシステム・年会プログラム集・ポケット版プログラムの使用状況について <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 年会前・会期中とも主にITシステムを使用し、冊子版はほとんど使用しなかったので不要と感じた	2	7.7%						
回答2 会期中は主にITシステムを使用したが、事前にプログラムを調べるには冊子版が便利であると感じた	9	34.6%						
回答3 会期中は主に冊子版を使用したが、事前にプログラムを調べるにはITシステムが便利であると感じた	4	15.4%						
回答4 年会前・会期中とも主に冊子版を使用し、ITシステムは要旨をPDFでダウンロードする以外ほとんど使用しなかった	5	19.2%						
回答5 会期中はポケット版プログラムが役に立ったので、今後も配布してほしい	8	30.8%						
回答6 その他	6	23.1%						
合計	34							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問14. 本年会の開催形式(単独開催・他学会協賛形式による連携※)について <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 よかった	15	57.7%						
回答2 よくなかった	0	0.0%						
回答3 どちらでもない	8	30.8%						
回答4 その他	5	19.2%						
合計	28							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問15. 今後の年会の開催形式についてお聞きます <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 分子生物学会の単独開催がよい	2	7.7%						
回答2 年会は分子生物学会の単独開催がよいが、今回の生態学会と のような、他学会協賛形式による連携の試みは支持する	9	34.6%						
回答3 協賛形式の連携が可能な学会にはどのような学会 がありますか	2	7.7%						
回答4 分子生物学会と生化学会の合同開催がよい	7	26.9%						
回答5 ConBio2017(生命科学系合同年次大会)形式の開催 がよい	9	34.6%						
回答6 合同開催が可能な学会にはどのような学会がありま すか	1	3.8%						
回答7 特になし	8	30.8%						
回答8 その他	2	7.7%						
合計	40							

※割合は回答者数を母数にして算出しています